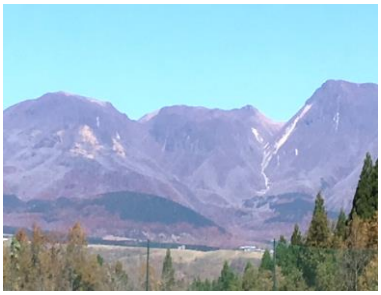
産山学園便り

夢創造



▶久住連山も秋から冬へと移りつつあります。

平成３０年１１月１３日（火）no.２１　文責：上田

学習成果発表会　温かい拍手に感謝

１０日（土）に実施した産山村・産山学園学習発表会には、保護者・地域の多数の皆様に来校いただきありがとうございました。皆様の温かい拍手もあって学園生一人一人が輝く、とてもすてきな学習成果発表会になりました。

うぶやま学等で深めてきた学習の成果を発表会という舞台で表現できたことは、子どもたちにとっても自信となったことだろうと思います。閉会後に回収したアンケートにも「鳥肌がたった」「どの学年も工夫があった」「声や歌が大きくてよかった」など、励ましとして子どもたちに伝えたい感想が寄せられていました。

学校ＨＰブログには、写真とともに各学年の発表の様子を紹介しています。是非、ご覧ください。





租税教育推進協議会委嘱　租税教育研究発表会

熊本県では、租税教育実践校を各地区租税教育推進協議会毎に委嘱し、児童生徒の租税に対する意識を高める取組を行っています。今年度は産山学園が阿蘇地区で委嘱を受け、９年生のこども議会を主とした取組を１２日（月）研究発表しました。

さて、私たちのくらしは税によって成り立っていると言っても過言ではありません。公共サービスは多岐にわたりますが、地方公共団体でも歳出の約１７％が義務教育費とも言われていますし、少子高齢化が進む中で年金や医療関係の給付についても国民の３．６人で高齢者１人を支えているというデータもあります。

子どもたちには、今回の学習を通して、私たちの社会にとって税は欠かすことができないものであり、税によって生活が成り立っていることを学び、将来の納税者としての責任も学んでほしいと思います。

発表会には税務署等の関係者や阿蘇の先生方も多数参加いただきました。



